

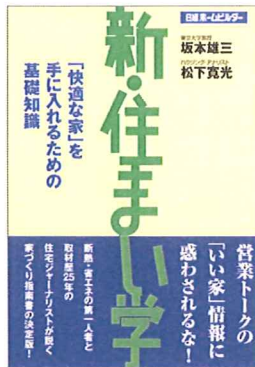
坂本 雄三

Yuzo Sakamoto プロフィール



- ◆現職／東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 教授
- ◆学歴／<1971年>北海道大学卒業 <1978年>工学博士（東京大学）
- ◆著書・論文／『省エネ・温暖化対策の処方箋』（日経BP企画、2006年）
『新・住まい学』（日経BP、2004年）

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授専門研究分野は建築環境工学（特に熱環境、空調システム、省エネルギーシミュレーション）。昭和46年3月、北海道大学理学部地球物理学科を卒業。53年3月、東京大学大学院博士課程を修了後、工学博士号を取得し、建設省（現・国土交通省）建築研究所、名古屋大学助教授などを経て平成9年12月、東京大学教授、現在に至る。



『戸建て住宅をこれから建てたい・買いたいと考えている一般読者向けに、学会・業界において公正・公平で鳴る専門家が書き下ろした指南書。これからの時代の快適な住宅づくりで本当に重要なことは何なのかを、一般読者向けに分かりやすく説いた家づくり指南書の決定版。』



『木に魅せられ、新聞紙を原料とするセルロースファイバーにのめり込み、住宅断熱一筋に邁進してきた男がいる。艱難辛苦を乗り越え、「たかが断熱、されど断熱」を地で行き、「日本の住宅を良くしたい」その思いだけで、住宅断熱に賭けてきた60歳の男。果たして、その結果は...。住宅の専門書を超えたノンフィクションの秀作』